

令和3年度東京都手話通訳者等養成講習会
受講生選考試験・一次試験 地域手話通訳者クラス 筆記問題

1	次の文で正しいものには○、誤ったものには×をつけてください。
(1)	1875（明治8）年、古河太四郎氏が聾教育を開始した。（京都・待賢小学校に聾啞児学級を開設）
(2)	フレイク（虚弱）とは「健康」と「要介護状態」の間にあるとされ、こころや体の動きが低下した状態。
(3)	2019年度に新しく予算がついた意思疎通支援に関する2つの新規事業として①手話通訳士緊急確保対策事業 ②手話通訳派遣事業における遠隔手話通訳サービスがある。
(4)	東京聴覚障害者支援事業所では、東京都内に在住の聴覚障害者を対象とした無料法律相談事業を実施している。
(5)	1878（明治11）年、東京に楽善会訓盲院が設立された。

2	次の文で（ ）にあてはまる最も適切な語句を枠内からA～Uで答えなさい。
(1)	2006（平成18）年に国連で可決された障害者権利条約は「①」ではなく「②」の考え方を採用した。「①」は端的に言えば障害者を排除する社会の考え方であり、「②」は、障害の有無に関係なく、共に生きる、共に暮らす、共に学ぶ、共に働くことを理念とした考え方である。
(2)	手話通訳過程は、まずメッセージの「③」→理解→保持→「④」→表現となります。
(3)	頸肩腕障害は、「手指」や「⑤」「⑥」「⑦」の筋肉や関節などに痛みを生じ、進行すると物が持てなくなったり「⑤」が動かせなくなったりします。
(4)	日本国憲法は、1947（昭和22）年「⑧」に施行されました。「基本的人権の尊重」「⑨」「⑩」という三大原理が謳われています。

A= 要約	B= 民主主義	C= 4月29日
D= インクルーシブ	E= 頸部	F= 再構成
G= 国民主権	H= 5月3日	I= 社会モデル
J= 肘	K= 肩	L= 戦争放棄
M= 象徴天皇制	N= 受容	O= 背中
P= 腕	Q= 2月11日	R= 平和主義
S= 聞く	T= ロールモデル	U= 医学モデル

3 次の事柄にかかわる語句を下の A～H の中から選びその記号を記入してください。	
(1)	アジェンダ
(2)	コンプライアンス
(3)	ダイバーシティ
(4)	コミットメント
(5)	コンセンサス

A= 人材の多様性	B= 複数の人による合意
C= 責任を持ってかかわる、約束	D= 協議事項
E= 法令遵守	F= 優先事項
G= 危険に備え、保険をかける	H= 情報の取捨選択・活用の能力

4 次の事柄にかかわる内容で正しいのはA・B どちらかを記入してください。		
(1)	眉唾もの	A おいしいもの、うまい話 B 真偽が不確かで、あやしげな話
(2)	流れに棹さず	A 流れを止める B 流れを活かし、勢いに乗る
(3)	体よく	A きちんと整えること B うわべだけ取り繕うこと
(4)	なおざりにする	A その場しのぎの対応をすること B いい加減な態度で、対応しないこと
(5)	役不足	A 役の重さに実力が足りないこと B 役が軽く実力に見合わないこと

読み取り問題 1

「娘の日課」

私が新聞配達を始めて、娘の日課になったことがあります。毎日の天気チェックです。

雨の日は、「お母さん、明日は雨だよ。カッパ忘れないでね」と教えてくれます。

「教えてくれてありがとう」と、私の日課で、娘をぎゅうっと抱きしめます。ある日、愛知県に台風が接近していました。

大雨、暴風警報がでています。夕方のニュースで暴風域に入った地域の映像が流れています。

娘が慌てて「お母さん、台風だよ。お母さんが台風で飛ばされちゃうと大変だから、

てるてる坊主を作ったよ」と小さな手で作った、ニコニコ笑顔の小さなてるてる坊主を持ってきました。私のことを思って一生懸命作ったんだと思うと、いつも以上に娘がいとおしく感じ、「ありがとう」とぎゅうっと、抱きしめました。

娘の優しい気持ちにふれて、心がほっこりしました。この子のためなら何でも頑張れる。母は強し。

雨の日、雪の日、風の強い日は配達为天敵で、心が折れそうな日もありますが、新聞を届けるという使命を持って、「母は強し」で、今日も頑張ります。

【設問】

- 1 話者がしていた仕事は何ですか？
A 郵便配達 B 新聞配達 C 牛乳配達 D 荷物配達
- 2 娘は毎日何を調べていますか？
A 気温 B 自然 C 天気 D 熱
- 3 台風がきたのはどこの地域ですか？
A 荒川区 B 愛媛県 C 埼玉県 D 愛知県
- 4 娘と一緒に見た映像は何ですか？
A 朝方のニュース B 昼間のニュース
C 夕方のニュース D 夜のニュース
- 5 娘が話者にあげたものは何ですか？
A お守り B てるてる坊主 C 雨カッパ D 傘

読み取り問題 2

「50年前の今昔」

私は昭和31年生まれです。以前のことをいろいろと覚えています。少年漫画は50円や30円でした。電車の切符が10円、20円だったことを覚えています。50年以上経った今、様変わりしています。電車は初乗りで160円、180円などの高くなり、漫画本は250円、300円と値上がりしています。以前と比べると物価が高くなっています。昔は、聞こえない人のコミュニケーションは当然手話で、手話通訳も字幕もない中で、楽しくないことがあったけど、不思議なことがあります。それは子どものとき、テレビを見て字幕はないけど、内容を想像して楽しんでいました。あの2人は恋人同士だとか、喧嘩をしているなどと想像を膨らましていました。今はどうでしょう。字幕がありますので「ほうほう」と納得し、想像をすることも少なくなってきました。慣れすぎていると思います。本当に時代は変わったなと思いました。

【設問】

- 1 話者は昭和何年生まれですか？
A30年 B31年 C32年 D33年
- 2 話の中で何の乗り物がでてきましたか？
Aバス B電車 C地下鉄 Dタクシー
- 3 何の本が値上がりしましたか？
A週刊誌 B医学本 C漫画 D参考書
- 4 昔は何を見ておもしろくなかったですか？
Aニュース B映画 Cテレビ D雑誌
- 5 話者は50年経った現在、何が変わったと言っていますか？
A電車に乗りやすくなった
B字幕や手話通訳を見ることが増えた
C字幕や手話通訳を見てびっくりした
Dいろいろ納得して買い物ができる